

小須戸公民館報

町館 須戸 公民館 小須戸
発行所 須戸 公民館
発行人 岡 謙
発行日 毎月 15 日

自主グループの活性化に向けて …生涯学習の一環として…



＝初心者講座より＝
自主的に集い、学習している皆さんです。

地域に根ざした学習を広めるための一環として、自主グループの育成を目指す、「有志指導者制度」を活用しての活動が二年目に入りました。

生涯に亘って学習をしていくことを狙いとする中で、昨年の経過等を踏まえ、内容の充実を図るには、あるいは学習活動を広めるにはどうしたらいいのか考えてみましょう。

初心者講座を開いて

平成七年度に開設した講座については、「かな書道」、「大正琴」、「俳句」、「パドミントン」の四教室でした。

◎かな書道：七名。会場は矢代田公会堂

◎大正琴：十四名。会場は中央公民館、新保地域研修センター、松ヶ丘会館(参加者の要望に応じて)

◎俳句：二名。会場は中央公民館

◎パドミントン：二名。会場は町民体育館

以上の参加状況でした。次に、参加者の声を聞いてみました。

- ・地元でできて良かった。
- ・楽しい学習ができた。
- ・今後も続けてもらいたい。
- ・今度は仲間を連れて参加します。
- ・もっと早い時期に開設してもらいたかった。
- ・自由な時間についても参加できる体制づくりを望みます。
- ・もっと参加者が多いと思います。

色々な意見が出ましたが、身近な場所で学習できた評価は高かったのではないかと感じています。

有志指導者を活用しよう

公民館事業の目標は、個人学習の支援や各種情報の収集と提供に努めることです。

この大きなテーマの実現に向けての方法の一つとして、「有志指導者登録制度」の活用を考えています。

この制度による講座は、町民一人ひとりが自主的に学習内容を選択し、進んで参加することによって成り立つこととなります。

登録された指導者は、色々な分野で活動され、生涯学習推進の為に助力しようと申し出られた方々です。本来的には、生涯学習ボランティアであり奉仕です。



〈包丁の研ぎ方教室〉

従って、指導要請があり次第教室を開講することとなります。

町民の皆さん自らが望む事という事には、まだ今一歩慣れないように感じられます。

しかし、今年度の初心者講座の参加申し込みは、かなりの増加をみており、回を重ねることにその意義が理解されつつあるように思われます。

- ◎茶道の手ほどき 八名
- ◎和服の着付け 六名
- ◎かな書道 十一名
- ◎刃物の研ぎ方 七名

自主グループ活動の為に

これからの自主グループ活動は、町民の皆さんが健康で楽しい生活をめざして身近な学習課題を「生きがい」にしうとしたい時、気軽に学習できる機会であり、次の機会には自ら進んで進めています。

ちよこつと一言 (107)

日本海、ロシア、そして海
一月、日島根県沖でロシアのタンカーナホトカ号が沈没。大量の重油が流出し、僕たちの住んでいる日本海の海岸にも被害を及ぼしてしまいました。僕は、これらの重油が一刻も早く回収され元の美しい日本海に戻って欲しいです。しかし、アラスカのタンカー座礁事故では、完全



大原 肇 さん

回復までに三年もかかっている。絶滅に瀕している野鳥も重油まみれになれ飛べなくなり保護されているそうです。みぞれの降る海では、大勢のボランティアの人たちが寒さをこらえ重油を取り除いています。一度人間が汚してしまった自然はどんなに厳しい状況でも人間の力できれいにはしなければならぬのだと思います。

県立新津南高等学校 『学校開放講座』二十五名終了

今年度で三回目を迎えた、県立新津南高等学校「学校開放講座」が、二月一日(土)閉校しました。講師陣は、鈴木校長先生を初め八名の先生方より専門的な分野を細かく、丁寧に講話していただきました。

講話内容は、古典・地理学・英語・数学・パソコン等と多種にわたった学科でした。

受講者からは、「又、来年も開講してもらいたい」、「勉強になりました」、「アツという間に講話が終わった」等のうれしい感想をいただきました。

学生に戻った気持ちで、真剣に学習した受講生のみならず、大変ご苦労さまでした。



「ふれあい電話」って何ですか? どんなことでも相談していいのですか?

こんな質問を受けました。まず、結論から申しまして、どんな

読んでつくする豆知識

靴下のひどい汚れは 住まいの洗剤で落とす
白い木綿のソックスなどのひどい汚れは、洗剤で洗ってもなかなか落ちません。こんな時は、ぬるま湯に住まいの洗剤をどかし、しばらく浸しておき、もみ洗いすればきれいに落ちます。

小さな悩みでも、又、イライラしてどこかに感情をぶつけたような気持ちになっていらつしやるような時でも、問題は、はっきりしないが、モヤモヤして心が落ち着かないような時でも、どうぞ気軽にダイヤルをまわして下さい。

ふれあい電話は、専門の見地からアドバイスするようなことよりも、相談者の想いにじっくり耳を傾け、共に考えて解決の道をさぐるうとするものです。そして、専門家の介入が必要と思われる時は、その問題に最もふさわしい専門機関を紹介致します。県内の代表的な相談機関は殆ど調べてあります。人間は、自分の思いのたけをはき出しただけでもすっきりして、又、明るく生きるエネルギーが湧いてくるものですよ。

そして、この電話の最大の特徴は、お互いに(かける側も聴く側も)匿名を原則とし、相談員はかけてきた人の秘密を固く守ります。ちなみに、今までかかってきた電話の内用を少し上げてみます。

- ・不登校の子供のことが心配
- ・友達とうまく付き合えない
- ・受験が迫って落ちつかない
- ・子供の金使いについて
- ・反抗期に入った娘のことで
- ・子育てに悩む
- ・子供のおねしょのことで
- ・寝たきりの母の世話がつかない
- ・弟の離婚問題で困っている

ふれあい電話相談

- ◆三月の相談日
七日(金)・十四日(金)・二十一日(金)・二十八日(金)
- ◆受付時間
午後一時～五時
- ◆電話番号
三八一三〇〇



公民館報をお読みになったの意見・ご感想をお寄せ下さい。皆さんからの投稿をお待ちしています。(匿名希望でも結構です)ご投稿下さった方には粗品を用意しております。(あて先) 小須戸町大字小須戸一七 小須戸町中央公民館内 館報編集事務局

ヤング諸君、集まってみませんか?

ヤングのイベントを計画しています

若者をどうにかして、一人でも多く公民館へ呼び寄せたい。若い世代の方からも、多に公民館を利用して、仲間をいっぱい作ってもらいたい。

この趣旨を狙いとして、先月下旬に町在住の方六名から集まっていただき、まず、若い人たちの意見を聞かせてもらいました。「参加者の声」

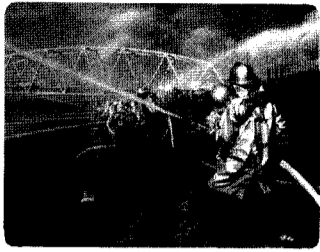
- 公民館は固いイメージがある
- 新潟市に近いから、みんな町外へ出かけていく。
- 小須戸町で活動したくない。
- 誰もが目を引くような、他では体験できないような企画をして欲しい。
- 色々な意見が出ました。興味あるものは何か、みんなが集まれる時間等については、講座として実際に歩み出すには沢山の問題がありますが、これらの意見を参考に考えていきたいと思えます。

- ▲新成人の声より▼
- ①やりたいことは…(ベスト3)
 - ②パティシエ、パティシエ、パティシエ
 - ③公民館へこれはない!
- 他の市町村との共同企画による大規模な催しを
- 趣味やスポーツなどの専門家を招いてもらいたい
 - 若者が自由に利用できる雰囲気
 - 教室等の宣伝をもっと若者に通じるように…

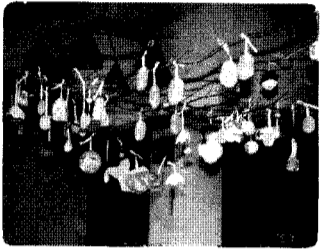
これまでの公民館らしくない、意外性のある内容も検討していく予定です。

型にはまった内容ではなく、色々な企画づくりをしていき、楽しく、チャレンジ精神を積極的に参加してもらい、小須戸町のヤングとしてこれからグループにまとまって、何かをやるとうという意識づけを持ってもらいたいと強く願うものです。

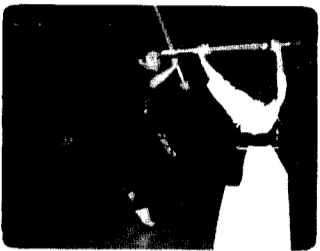
1月のナイスショット



6日 消防出初式
今年も火災に注意しましょう。



7日 獅子舞
小正月行事に観しんていただきましたか?



20日 寒稽古
メーン!! よし、決まった。

「隠し物」案内

老連親善輪投げ大会

日時 三月二日(日)
午前十時から午後三時

会場 小須戸小学校体育館
主催 小須戸町老人クラブ連合会

三月のおもしろ雑学講座

日時 三月十四日(金)
午後七時三十分から九時

会場 中央公民館 階会議室
お話し 馬場綾子さん
(新津市在住)

料理教室のお知らせ
「春いつぱいのおしゃべりデザート」

期日 三月五日(水)
午前十時~十三時

会場 東北電力(株)
新津営業所2F電気教室

定員 二十一名(小須戸町の方々を含む)

※申込多数の場合は抽選となります。

会費 五〇〇円
申込期 二月二十六日(水) 申込み、問い合わせ先
(株)電力ライフクリエイティブ
新潟営業所
フリーダイヤル
0120-1105599
(土・日・祝日は休み)

地元で受講できる、せっかくなのチャンスです。ひとりでも多くの方々の受講を期待いたします。詳細は、中央公民館まで。

期日 三月二十九日(土)開講
日 及び他、四日間

時間 十八時三十分

会場 中央公民館(予定)

定員 五十名

受講料 二二、四〇〇円(教材費、免許申請料含む)

申込期 三月十四日まで

申込先 中央公民館(三三三番)

お話し 馬場綾子さん
(新津市在住)

料理教室のお知らせ
「春いつぱいのおしゃべりデザート」

期日 三月四日(火)
午後一時半~四時

会場 温泉健康センター
「花の湯館」

内容 介護についての座談会
対象 寝たきりや痴呆等のお年寄り

参加費 五〇〇円(入館料)

送迎 タクシーで送迎します。

申込み 二月二十八日(金)まで
に役場保健婦へ申し込んでください。(電話三八一三二二一内線三三三番)

「昔話を収録したいのでお話できる居ませんか?」

昔はどの家庭も子供が大勢居て、お爺ちゃんやお婆ちゃんからいつも昔話を聞かせてもらっていました。今はテレビやゲームの時代となり、いつの間にか昔話を語ってくれる人も、そんな家庭もなくなってしまったのでしょうか。

しかし、まだ、あつたかい小須戸弁で「むかしらったかのう」と語り聞かせる方が、何人かいらつしやるはず。公民館では町の老人クラブとの共催の「生きがい講座」の一環として「小須戸の昔話」を収録したいと考えています。お話できる方、そんな人を知っている方、公民館へお知らせください。

アルミ缶処理報告

(二月末現在累計)
皆さまからアルミ缶収集のご協力をいただき御礼申し上げます。

※毎週月曜日の午前中にお願ひしていますが、やむを得ない場合は他の日も受付ます。

引き取り量 六八四kg
売却代金 一六、三〇〇円

◎缶をつぶして、持って来てもらうと大変助かります。

図書寄贈御礼

新栄町五丁目 荒沢岩雄様
ありがとうございます。

公民館休館日のお知らせ

三月二十日(木・祝) 春分の日

百寿会

私たちの百寿会は、町部の人たちが集まっている団体です。数年前から公民館の三階ホールを借りて冬期間の十二月初めから翌年の三月までの間、「高齢者の健康づくり」を目的として、毎週水曜日・土曜日の午前九時三十分から正午まで、輪投げ競技の練習に取り組んでいます。

輪投げの台を三ヶ所に分け、その日によって人数は変わりますが、それぞれの台に分かれて輪投げをしています。

毎年三月に開かれる、老人クラブ連合会主催の親善輪投げ大会へのトレーニングも兼ねて、「台」に向かって活動しています。

百歳まで楽しく幸せに過ごせるように願っています。

まだまだ若いもんには負けなエネルギーは持っているつもりです。



シリーズ

「今、子どもたちは」(6)

お年寄りとの触れ合いを求めて

小須戸小学校

おばあさんが泣きそうだったので、びっくりしながらも歌いました。

これは、十二月に老人保健施設「健康館」を訪問した時の作文の一部です。子供たちの初めての経験に、家の人からもおたよりが届きました。

おじいちゃん、おばあちゃんに接することは、とてもいいことで、お年寄りを大事にすることを、自分から考えていってほしい。

児童会の呼びかけで、町内の一人暮らしのお年寄りにお手紙も出しました。丁寧なお返事が届き、大喜びでした。

今、子供たちは、お年寄りとの温かい触れ合いを深めています。

文芸欄

柳 孫の歳いちいち尋ねお正月
初詣で貧しいながら皆達者
女正月母はとらぬ割烹着
受験生持つ元日の神だのみ
加藤米二

川 夢にして夫と乗りたる幌馬車が嫁ぎし
頃の若き姿に
寄贈者の名前薄れり宮の鈴その人今は
病いとぞ聞く
歌を詠み新聞見るもみな炉煙同じ
リズムでテレビ見ており
一日の仕事に追われ黄昏れぬ無標示
道路は老いの魔の道
鈴木ハナ

歌 小林芳子
河内ヒロ

俳句 長井武雄
藤井 春
玉林タネ
村山又雄
笠井ふみ
小林富沙子
田中美根子
五十嵐香月
関野良遊



旅の宿中障子まで陽のまれて
茶の花に朝の日射しの狭やかな
三世代そろって祝ふ屏風の膳
大寒やひとりごちつづつ立立つ
師走とはいへぬ好天野辺送り
ひとつ灯に宿題する子と賀状書く
忘れものあってないよな年の市
屈強の男たのんで冬構
灯を入れて壁の寒さの遠慮軸